



# こうずしま 議会だより

No. 195

令和5年3月3日 発行／神津島村議会 編集／議会だより編集委員会 ☎ 04992(8)0011  
議会だより編集委員会 委員長 清水 勉 副委員長 鈴木 佑典 委員 関 真樹 委員 小林 正吾郎  
<https://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail [kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp](mailto:kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp)



議会自主研修  
震災遺構仙台市立荒浜小学校



議会現場視察  
村道110号線道路改修工事  
(プール隣接道路)

## 目 次

|                        |     |
|------------------------|-----|
| ◇令和4年第4回定例会・令和5年第1回臨時会 | 2   |
| 議決結果                   |     |
| ◇令和4年第4回定例会            | 3   |
| 議員自主研修視察の報告            |     |
| ◇令和4年第4回定例会            | 4   |
| 1名の議員が一般質問             |     |
| ◇令和4年第4回定例会・令和5年第1回臨時会 | 5～6 |
| 審議された議案の質疑応答           |     |
| ◇議会現場視察・その他            | 7   |
| 議会現場視察、議会日誌、編集後記       |     |
| ◇島民インタビュー              | 8   |
| 松江しのぶさんへのインタビュー        |     |

## 令和4年第4回神津島村議会定例会 議決結果

開会日：12月5日(月)・6日(火)

| 議案番号   | 議 案 件 名                                 | 審議結果 |
|--------|-----------------------------------------|------|
| 議案第45号 | 神津島村個人情報保護法施行条例                         | 原案可決 |
| 議案第46号 | 神津島村個人情報保護審査会条例                         | 〃    |
| 議案第47号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  | 〃    |
| 議案第48号 | 神津島村職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例              | 〃    |
| 議案第49号 | 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例     | 〃    |
| 議案第50号 | 神津島村常勤職員に対する給与条例の一部を改正する条例              | 〃    |
| 議案第51号 | 神津島村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例              | 〃    |
| 議案第52号 | 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例         | 〃    |
| 議案第53号 | 神津島村一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 〃    |
| 議案第54号 | 神津島村税条例の一部を改正する条例                       | 〃    |
| 議案第55号 | (仮) 村営鉄砲場住宅改修工事請負契約の変更                  | 〃    |
| 議案第56号 | 令和4年度東京都神津島村一般会計補正予算（第6号）               | 〃    |
| 議案第57号 | 令和4年度東京都神津島村簡易水道特別会計補正予算（第4号）           | 〃    |
| 議案第58号 | 令和4年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）         | 〃    |
| 議案第59号 | 令和4年度東京都神津島村農業集落排水特別会計補正予算（第3号）         | 〃    |
| 議案第60号 | 令和4年度東京都神津島村介護保険事業特別会計補正予算（第2号）         | 〃    |
| 議案第61号 | 令和4年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）        | 〃    |

## 令和5年第1回神津島村議会臨時会 議決結果

開会日：1月13日(金)

| 議案番号  | 議 案 件 名                                             | 審議結果 |
|-------|-----------------------------------------------------|------|
| 承認第1号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度東京都神津島村一般会計補正予算（第7号））        | 原案可決 |
| 承認第2号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）） | 〃    |
| 議案第1号 | 神津島村法面改修工事（村道111号線）請負契約の変更                          | 〃    |
| 議案第2号 | 東京都と神津島村との間における旅券の申請受理及び交付等に係る事務委託に関する規約の一部を変更する規約  | 〃    |

## 令和4年度神津島村議会議員自主研修報告

神津島村議会議員 松本 裕一

日時：令和4年11月18日～20日

場所：宮城県仙台市若林区

福島県猪苗代町



今回の自主研修は宮城県仙台市若林区、福島県耶麻郡猪苗代町を視察して参りました。

宮城県仙台市では、震災遺構の仙台市荒浜地区住宅基礎及び仙台市立荒浜小学校を視察して参りました。

2011年3月11日、東日本大震災の災害遺構になった「荒浜地区住宅基礎」に於いては住宅基礎と確認されるコンクリートが半分は埋もれ、ひどく傾き破壊された住宅基礎がありのままの姿で保存されていました。

海岸堤防は、被災以前の高さ6.2mの堰堤が構築されていましたが、その堰堤を乗り越えた津波が、荒浜地区全てを飲み込んでしまったとの事です。

その後、荒浜小学校の震災遺構に移動し現地職員の方から案内された教室内部はすさまじい災害の爪痕が残されていました。

荒浜小学校から海岸まで約700m、地震発生から70分後に津波が押し寄せ荒浜地区（当時の人口2,200人・800世帯）に押し寄せた津波に囲まれた4階建ての校舎に

児童、教職員、住民ら320人が避難し、屋上から救助を求める姿が自衛隊ヘリからの映像として克明にとらえられていた事が我々の島の近い将来を見るような気がしてなりませんでした。

住宅基礎及び荒浜小学校は津波の脅威、教訓を後世に残す事を目的として震災遺構に指定されたという事でした。貴重な被災地の遺構を研修して参りました。

神津島においても災害に強い安全な村づくりのためには、村民全体で防災・減災対策を考え行動し、防災教育を通して災害の恐ろしさや防災意識を高め、地域力を生かした「自助・共助」と「公助」の協働による防災対策を目指す必要があると感じました。

福島県猪苗代町では、「猪苗代道の駅」を視察して参りました。猪苗代の農産物や加工品、おみやげ、伝統工芸品などが販売されていました。

伝統工芸品コーナーでは、猪苗代独自の伝統的な縞模様「猪苗代縞」を取り入れた赤べこ「猪苗代縞べこ」が売れ筋で、大変賑わっておりました。

その後、猪苗代湖の湖畔に存在する野口英世の生家を視察して参りました。

生家はそのまま保存され更に記念館として大きな建屋に囲まれ多くの見学者が訪れていました。様々な病原研究に尽くされ偉大な功績を残されました野口博士に敬服して参りました。

## 一 般 質 問

松本 裕一 議員



### 大黒根トンネルから先の道路建設 ・治山工事について

〔質〕—大黒根トンネルから先の道路建設・急傾斜地の対策について東京都に要望活動をしているのか。将来の漁業振興・農地開拓、更に観光振興を長期計画として定め、2期目の重点課題として考察すべきではないか。

〔答〕—大黒根トンネルに関連する要望活動は7月20日に東京都産業労働局に要望している。大黒根トンネル先の上部崩壊部分が危険なため、山林地荒廃復旧事業として要望。

### めいし遊歩道の整備について

〔質〕—めいし遊歩道は起伏が激しい地形のため、夏季観光シーズンの観光客がビーチサンダルで挑む事、更に年配の方々にも厳しい道のりである。

安全性が確保できれば、展望台が設置されている白い砂地の場所から海の淵の岩盤伝いに小浜に向かって都道に接続する事も可能である。

〔答〕—めいし遊歩道は起伏が激しい地形になっているが、ハイキングは自然の起伏や景観を楽しみながら歩くことが目的である。めいし遊歩道建設計画の段階では、海岸線（岩肌）に木道で遊歩道を設置する案もあったが越波により被害が想定され現在のルートになった。

現在のルートは老朽化しておる部分もあり、安全なハイキングコースとして今後整備していく。

### 名組・どんたくハウス周辺の整備について

〔質〕—松林周辺を周回できるよう歩道の設置を考える事は出来ないか。

神津島の観光はその場所に導く道路や遊歩道の開設が主要である。名組周辺の整備全般について村長の所見を伺う。

〔答〕—名組周辺の整備について、以前ドンタクハウス下にウッドデッキを設置した

が、台風の越波により破損。名組周辺は流木などが打ち上げられる場所であり、遊歩道やデッキの設置は厳しいが、夏季観光シーズン前には草刈等を実施し管理していく。

### 千両池の展望台設置について

〔質〕—観光客には絶景スポットとして知られている。展望台の設置について村長の所見を伺う。

〔答〕—千両池遊歩道の最頂部に千両池を眺める場所がある。危険な場所であり柵の設置をしている。

展望台を設置する場合、岩盤を崩し基礎を造るなど自然景観も変わってしまう。安全確保の観点から展望台の設置は厳しいと考える。

### 神津島ブランド特産品について

〔質〕—神津島で生産・加工製造された農林水産品及び特産品について、特産品認定審査委員会を立ち上げ、神津島ブランドを確立。地域産業の活性化と知名度向上を図ることが可能になると思うが、村長の所見を伺う。

〔答〕—現在、漁協女性部がよっちゃーれセンターで加工しているサメジャーキーを東京都が認定した商品として販売している。今後、キンメダイ干物、切干餅など認定を予定している。

東京都認定商品の条件は、東京産の原材料を使用している加工食品または東京の伝統的手法など生産方法に特徴があると認められる食品について、味や品質等を審査。都が認証した食品には、東京都独自のマーク（通称「Eマーク」）を付けることができる。東京の特産品として、各種イベント等でPRしている。

特産品はふるさと納税の返礼品として、販路拡大やブランド化推進を図っており、特産品認定審査会の立ち上げは予定していない。

## 令和4年第4回神津島村議会定例会

審議された議案の  
質疑応答

## 神津島村個人情報保護審査会条例

神津島村個人情報保護法施行条例制定に伴い、個人情報保護審査会を設置するもの。

〔質〕個人情報保護審査会の役割は。

〔答〕個人情報保護審議会は、5人以内の委員で構成され、審査請求や個人情報保護制度の重要事項に関して審議を行う。

神津島村職員の定年等に関する条例  
の一部を改正する条例

神津島村職員の定年を60歳から65歳に引き上げるもの。組織の新陳代謝を確保し、活力を維持するため、役職定年制、管理職勤務上限定年制の導入。

〔質〕一定年延長のメリットは。

〔答〕職員にとって長期的な生活設計ができる。

令和4年度東京都神津島村一般会計  
補正予算（第6号）

歳入歳出それぞれ35,789,000円を追加するもの。

〔質〕神津島村子育て世帯支援特別給付金の世帯数と金額は。

〔答〕高校生までを対象に210世帯310人、

児童・生徒1人当たり1万円の給付。

〔質〕ふるさと納税の件数と金額は。

〔答〕令和4年11月末現在、125件、2,949,000円。

〔質〕観光誘致施策委託の内容は。

〔答〕SNSや動画共有サービスで多数のフォロワーを持ち多くのユーザーに対して大きな影響力を持つインフルエンサーを起用。観光情報の発信やPR活動を行った。制作した動画は11月1日から11月30日まで小田急線の車内ビジョン広告として放映した。

〔質〕漁協女性部支援補助金の内容は。

〔答〕よっちゃんれセンターは村の施設であり、漁協女性部に経営を委託している。令和2年度以降、コロナ禍で来島者数が減少。よっちゃんれセンター2階レストランの利用制限により収入減、燃料費・仕入価格の高騰もあり経営状況が逼迫したため赤字補填として支援補助。

〔質〕前浜荷物預かりステーション整備工事の減額理由は。

〔答〕1階部分に荷物預かりステーションとシャワー施設を併設する予定であったが、計画を変更し2ヶ年事業となるため減額。令和4年度、1階部分を荷物預かりステーション整備。令和5年度、2階部分をシャワー施設として整備。



令和5年度整備  
2階部分：シャワー室

令和4年度整備  
1階：荷物預かり  
ステーション

〔質〕—奨学金貸付金の減額理由は。

〔答〕—当初予算では私立専修学校3名、私立大学5名、国公立大学1名を計上。今年度の実績として、私立専修学校2名、国公立専修学校1名。全体で6名減となり減額。

### 令和4年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ6,700,000円を追加するもの。

〔質〕—傷病手当金の申請件数と受け取れる条件は。

〔答〕—現在2名の方が申請をしている。今後2名～3名の予算を計上。神津島村の国保加入者で被保険者が病気やケガのために働くことができず、会社を休んだ日が連続して3日間あったうえで、4日目以降、休んだ日に対して支給される。

### 令和5年第1回神津島村議会臨時会

## 審議された議案の 質疑応答

### 令和4年度東京都神津島村一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ6,125,000円を追加するもの。

〔質〕—東京おこめクーポン事業の内容と対象世帯数は。

〔答〕—物価高の影響を受けやすい低所得世帯の生活安定を図るため、国産の米や野菜などの食料品と引き換え可能なクーポンを配付。専用申込サイト又はハガキでの申込みにより、食料品を自宅へ配送する事業。

対象世帯数は200軒を予定している。  
非課税世帯168軒、家計急変世帯32軒。

## 新型コロナウイルスワクチン接種状況について

神津島村の接種対象者 1,654 人（接種対象者は12歳以上）

| 接種回数 | 接種人数  | 接種率   | 全国平均  |
|------|-------|-------|-------|
| 1回目  | 1,533 | 92.7% | 89.2% |
| 2回目  | 1,528 | 92.4% | 88.7% |
| 3回目  | 1,329 | 80.4% | 73%   |

議会だよりの  
ご感想をお寄せください

お気軽にご意見・ご要望をお聞かせください。

お問い合わせは、議会事務局へ

<TEL>04992-8-0011

<E-mail>kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp



## ◎ 議会現場視察 ◎

令和5年1月13日、毎年恒例の村内主要公共工事の現場視察を行った。

## 【午前の部】

- |                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| ①村道14号線道路改修工事                    | (えんま洞先) |
| ②神津島道路法面改修工事(村道14号線)             | (えんま洞先) |
| ③七軒町地区急傾斜地崩壊防止工事                 | (七軒町地区) |
| ④(仮)村営鉄砲場住宅改修工事                  | (鉄砲場地区) |
| ⑤清掃センター施設整備更新工事                  | (那智地区)  |
| ⑥神津島道路法面改修工事(村道86号・村道114号線 赤崎地区) |         |



七軒町地区急傾斜地崩壊防止工事

## 【午後の部】

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| ①備蓄倉庫改修工事            |           |
| ②神津島港消波堤建設工事他現場      | (前浜港)     |
| ③村道110号線道路改修工事       | (プール隣接道路) |
| ④大沢配水池新設工事           | (大沢地区)    |
| ⑤三浦漁港防波堤改良建設工事       | (三浦漁港)    |
| ⑥神津島空港ターミナルビルその他改修工事 | (神津島空港)   |



大沢配水池新設工事

## 議会日誌

令和4年

- 9月 7日 令和4年第3回定例会(開会)  
 27日 令和4年第3回定例会(閉会)  
 神津島港津波避難施設の視察  
 10月15日 第45回村民大運動会  
 18日 議員研修視察(宮城県仙台市、福島県郡山市 20日まで)  
 31日 令和4年第3回臨時会

議会だより編集委員会(194号)

令和4年第3回定例会会議録署名

- 11月 9日 令和4年度東京都・神津島村合同総合防災訓練  
 10日 東京都島嶼町村議会議長会第1回臨時総会  
 東京都町村議会議長会 令和4年度先進町村議会  
 18日 プラネタリウム試写会  
 30日 令和4年第4回定例会議会運営委員会  
 令和4年第3回臨時会会議録署名

編集  
後記

1938年から75年間にわたり約700人を対象に、ハーバード大学にて史上最も長期間にわたる追跡調査の研究が行われました。目的は「幸福と健康の維持に本当に必要なものは何か」、結論は「良い人間関係が幸福と健康を高める」ということでした。良い人間関係のためには、つながり、信頼関係、思いやりが重要とのことです。

神津島村民憲章の一文に『思いやりの心をもち、協働、連携による幸せに暮らせる村を

つくりましょう。』とあります。

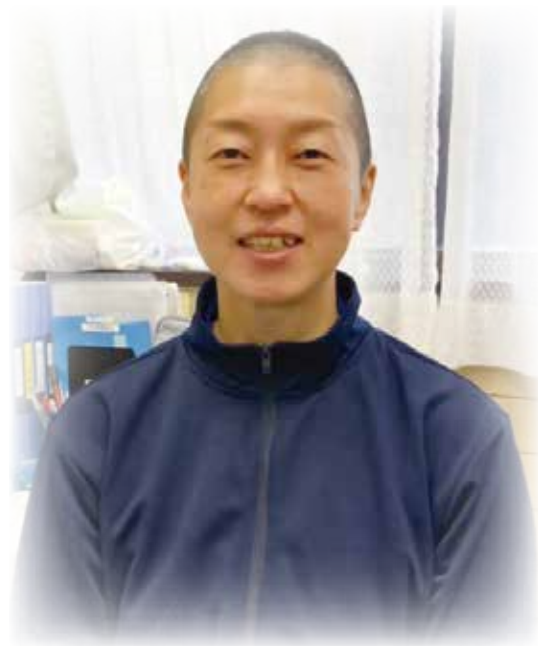
コロナ禍によって、私たちは周囲の人との人間関係、関わり方などを改めて見つめることとなりましたが、互いを思いやり幸せに暮らせる村づくりを推進する年になればと考えます。

「議会だより」編集委員会一同

|      |    |     |
|------|----|-----|
| 委員長  | 清水 | 勉   |
| 副委員長 | 鈴木 | 佑典  |
| 委員   | 関  | 真樹  |
| 委員   | 小林 | 正吾郎 |

島 民  
インタビュー

## 松江 しのぶ さん



## プロフィール 松江 しのぶ

1974年生まれ神津島出身。日本女子体育大学卒業後、障害者福祉に数年携り帰島後結婚。4人の子供に恵まれる。自身も難病を抱える息子を育てながら、平成25年NPO法人潮彩の会を設立し代表理事就任。現在は同会運営の地域活動支援センター支援員として奮闘中。

## Q、NPO 設立の理由は？

障害のある子供を持つ親として「親亡き後のこと」を考え、子供たちが暮らしていきやすい環境（グループホームなど）、また高齢者（自分たちの親、いずれは自分たち）も、最期まで自分らしく住み慣れた暮らしを続けるために、必要なサービスやシステムを作り生み出していかねばならないと感じたため。

## Q、現在の活動は？

「子供から高齢者まで誰もが安心して暮らせる島に」を合言葉に、

- ・ よちよち応援隊（子育て世帯の家事育児支援事業）
- ・ あしたば体操（転倒予防教室）
- ・ いくばあ会（高齢者等見守り事業）

- ・ ボッチャ交流会（地域住民交流事業）
- ・ パン工房潮彩（就労支援事業）
- ・ 地域活動支援センター（生産活動、日中一時支援 他）

## Q、NPO の今後について

概念にとらわれない「潮彩だから出来るサービス」を常に考え、福祉サービスが少なく選べない状況を改善したい。

神津島の子供たちが福祉に興味を持ち「障害（社会的障壁なども含む）」や「高齢になっていくこと」を自分事として考えてもらえるよう、小中高と連携を図り事業実施をしていきたい。また幅広い視野を持って福祉に携わることのできる人材育成に力を入れていきたい。

## Q、神津島の将来について

人はだれしも必ず歳をとります。そしてある日突然、障害を抱えることになるかもしれません。また、認知症は65歳以上で5人に1人が発症すると言われています。

認知予防も大切ですが、私は「高齢でも認知症でも障害があっても大丈夫！！」という地域が大切であり神津島においても実現可能と考えます。

地域の皆さん一人一人が少しでも周りに困っている人がいないかどうか気に掛けたり、こんなサービスがあったら助かると、想いを発信してみたり。他人事ではなく「自分事」として神津島の福祉を考えてもらえたらこの島はもっと良い島になるのではないのでしょうか。

今すぐ何か大きなことは出来ないかもしれませんが、これからは私は神津島を「福祉の島・神津島」にしていくことを目指して仲間とともに活動していこうと思います。

潮彩の会で一緒に活動してくださる方がいらっしましたら、是非お声掛けください。お待ちしております！